

公的サービスが使えない!

障がい者入所施設で暮らす人達は、公的なガイドヘルプサービス(移動支援、行動援 護など)を使う事ができない制度になっています。24時間365日を施設内で暮らす 障がい者の方の多くは「私だって、出かけたい!」という思いを持ちながら過ごされて います。

施設側も入所者の外出ニーズに応える為、職員配置などに工夫を行っていますが、入 所者にマンツーマンで付き添って外出する事は困難な体制になっています。施設入所者 の多くの方は『個別の外出』を諦めざるを得ない状況に置かれています。

あきらめないで!一緒に出かけましょう!

当法人が運営する『ヘルパーステーションそらいろ』は障がい者の外出支援(移動支 援・行動援護など)を行っています。『障がいがある方の当たり前の暮らし』を支える ため、施設入所者の方への外出支援を行うヘルパー体制を作っています。

利用にあたって、大きな壁が・・・

入所者の方への外出をサポートするヘルパー体制はできていますが、これを継続的に 運営する資金がありません。公的サービスを利用される場合、公的資金(介護給付費等) と利用者負担金1割が事業所に入ります。

しかし、この事業は公的サービスが使えない方への私費による支援事業であり、利用 料は利用者が全額負担する事になります。例えば、負担額は6時間利用で約13000 円と大きく、利用に際しての大きな壁となります。

使いやすいサービスにする為に!

入所者の「出かけたい!」の気持ちを実現するため、利用料金の壁を低くたいと思い ます。公的サービスと同じ程度の安価な利用者負担額にし、且つ、継続可能な事業にす る為、皆様からの寄付金を事業運営に充てたいと考えています。

寄付者の方は税制優遇措置を受ける事ができます。

詳細は『京都地域創造基金』のホームページにてご確認下さい



《郵便振替》

00930-4-312262

京都地域創造基金寄付口座

(通信欄に『ゆう・さぽーと』と必ず記載)

《銀行振込》

京都信用金庫 本店(普)2144120

公益財団法人京都地域創造基金

(この事業への寄付専用)